



# 平成29年度 やしお祭

10月21日(土)、1年間で最も大きな行事であるやしお祭がありました。今年は、「夢に向かって挑戦しよう!」という意味を込めた、『Dreams Come True~挑戦~』をテーマに、児童生徒は自分の夢や目標に向かって、頑張っていることや挑戦していることを発表しました。

緊張しながらも練習の成果を発揮してステージ発表に臨み、自分の役割に取り組んだり、友達と協力したりしてイベント活動を行いました。

保護者の皆様をはじめ、多くの方々にお越しいただき、夢に向かって努力する児童生徒の姿をご覧頂くことができ、児童生徒一人一人が輝く、思い出に残るやしお祭になりました。

## 開会式



キャッチフレーズ宣言は、小・中学部代表委員会の児童生徒が担当しました。仲間と協力して制作したキャッチフレーズをかかげながら発表し、会場を盛り上げました。  
最後はやしおんが登場し、みんなを応援してくれました。

開会式の企画・運営は高等部生徒会役員が担当しました。  
本番に向けて、自分の役割に責任をもって準備や練習に臨み、役員同士で協力して取り組みました。



## 小学部ステージ発表 「スイミー」



小学部は、「スイミー」の発表を行いました。38名の子どもたち一人一人が、自分のもちばをまもることで、一つの素敵なスイミーの世界ができあがりました。

### ～1幕～

第1幕では、最初にハードルを跳んだり、ブロックの上を歩いたり、ボールをシュートしたりするサーキット運動を行いました。そこに、大きな魚が現れて、かわいい魚たちがステージ上を逃げ回りました。



♪スイミー スイミー いっぴきスイミー  
ともだちはまっかっか まっくろスイミー  
♪スイミー スイミー なかよしスイミー  
おおきなさかなが みんなをぱくり

### ～2幕～

第2幕では、竜宮城で暮らすエビやいろいろな魚たちを子どもたちが楽しく表現しました。エビさんは岩を運び、いろいろなお魚たちは、組み体操やベルの演奏を披露してくれました。

♪スイミー スイミー いっぴきスイミー  
くらくてこわいよ さびしいスイミー  
♪スイミー スイミー およぐよスイミー  
くらげにいせえび たのしいなかま



～3幕～

第3幕は、大きな魚と赤い魚との対峙です。赤い魚に扮した子どもたちが堂々と行進しました。息の合った楽器隊の演奏もすばらしかったです。



♪スイミースイミー いっぴきスイミー  
まっかなともだち うれしいスイミー  
♪スイミースイミー およぐよスイミー  
みんなでいっしょに およごうスイ

## 小学部イベント



### 「やしおん☆ランド」

今年も、小学部のイベントは「やしおんランド」です。ボールランドに、さかなつり、光の部屋に、わなげの遊びのコーナーにたくさんの方に足を運んでいただき大盛況でした。



## 中学部ステージ発表 「新！おくのほそみち」



中学部ステージ発表では松尾芭蕉が綴った「奥の細道」をモチーフに、総合的な学習の時間にそれぞれの学年で学習してきたことを劇にして発表しました。日本全国を旅する芭蕉と曾良が、西郷村にたどりつき、大豆農家やじゃがいも農家、西郷支援学校で働くための学習をしている人々に出会い、故郷の大切さを再確認するというストーリーでした。1幕では「大豆」を収穫して、湯葉の作り方を説明したり、2幕では西郷村の特産物の「じゃがいも」を使ってポテトまんじゅうを作ったりしました。3幕では卒業後の進路をひとひひといが考えながら、今、目の前の「仕事」にひたむきに取り組む姿がありました。4幕では中学部全員で嵐の「ふるさと」を歌い、生徒たちは、ここ西郷支援学校が「心のふるさと」であると気持ちを新たにしていました。

中学部全員で造りあげた劇「新！おくのほそみち」。ひとひひといが自分の役割を果たし、たくさんのお客さんにご覧いただいたことで、たくさんの「できた！」が感じられる発表になりました。



夢はなに  
挑戦すれば  
たのしいよ。  
みんな目指そう  
働く大人





# 中学部イベント



中学部イベントでは、作業製品体験、作業製品販売、「ドリームカフェ」を行いました。作業製品体験では、生徒が普段の作業学習で作っている、「油すうどうくん」や「メッシュストラップ」を、作り方を教えながらお客さんに体験していただきました。お客さんの中には「油すうどうくん」の締結めの際に、「こんなに綿が入っているんだ。」と驚かされている方もいらっしゃいました。

「ドリームカフェ」では、ステージ発表との関連で生徒たちが総合的な学習の時間に学習した、西郷村の特産物である大豆を使った「おからスナック」やじゃがいもを使用した「ポテトまんじゅう」を提供しました。また、進路学習で「働くこと」について学習した成果が、接客にもつながり、生徒たちにとっても、有意義なイベント活動となったようです。たくさんのお客さんに参加していただき、大盛況のイベント活動となりました♪



# 高等部ステージ発表 「イベント生CM」



今年の高等部ステージ発表は、午後の各作業班に分かれて行うイベント活動について、生CMでPRをしました。生徒一人一人ができることや得意なことを生かして役割に取り組み、普段の作業風景やイベント活動の様子を再現したり、作業製品をPRしたりしました。ダンスやウォーキング、お笑いを取り入れ、各班の特色ある演出で会場内を盛り上げることができました。

## 農業・サービス班



本格的な接客であぐりカフェを再現したり、笑いを交えて元気に野菜販売をPRしたりしました。

## 手工芸班



普段の紙製品作りの作業風景を再現しながら、ポチ袋やビーズ製品について説明をしました。

## 木工班



ユーモアあるアナウンスで製品の説明をし、軽やかなウォーキングで様々な木工製品を披露しました。

## 窯業班



店員やお客様に扮してイベント会場を再現し、レポートしながら製品やイベントの内容を伝えました。



## 縫製班



軽快な音楽に合わせたダンスで製品を披露しながら、製品の特徴やポイントをアピールしました。



## 高等部イベント



高等部イベント会場では、農業・サービス班、手工芸班、木工班、窯業班、縫製班の5つの作業班が、日頃の作業学習で製作している製品を販売しました。また、喫茶や小物制作の体験コーナーを設けてお客様をお迎えしました。今年もたくさんの方にご来場いただき、製品が完売した班もあり、大盛況となりました。



## フィナーレ



やしお祭のテーマソング♪『やってみよう』の曲に合わせてダンスを踊りました。今年はエアバンドも加わり、とても盛り上がりました。



フィナーレは、高等部フィナーレ係が担当しました。全校生が楽しみながら参加できるようアイデアを出し合い、準備や練習を行いました。



最後は、やしお祭の成功と、これからもみんなが夢に向かって頑張ることができるよう、高等部生が全校生へ力強くエールを送りました。



体育館には、全校制作として取り組んだ、児童生徒一人一人の夢や目標、頑張っていることを掲げました。



本年度もやしお祭は、本校後援会と福島県特別支援教育振興会県南支部の支援をいただき実施することができました。また、当日は3名の方にボランティアのご協力をいただきました。ありがとうございました。

